



緑の風

カタチのない贈り物
～音楽でつなく、6年生を送る会～



2月22日、「6年生を送る会」が開かれ、各学年から6年生へ思いを込めた音楽がプレゼントされました。どの学年も丁寧な演奏や歌声で、練習を頑張ってきたことがよくわかりました。5年前には、小さな自分が見上げていた最上級生に今自分たちがなり、体育館を後にする…。6年生にとっては、下級生への感謝とともに、小学校生活の残りもわずかと感じる時間になったと思います。

- ① 6年生入場
- ② はじめの言葉
- ③ 全校合唱「緑の子」
- ④ 校長先生のお話
- ⑤ 1～5年生より発表
- ⑥ 6年生の発表
- ⑦ 5・6年生の発表
- ⑧ 6年生の言葉
- ⑨ 終わりの言葉
- ⑩ 6年生退場

そつぎようおめでとう
ありがとー！

2年生「ドラえもん」

1年生「いつまでも ともだち」

4年生「美女と野獣」

5年生「情熱大陸」

6年生の発表

5・6年生の発表

終わりの言葉

6年生退場



2年生 合奏「ドラえもん」

星野源のドラえもんをみんなで素敵に演奏してくれました！最後に6年生へプレゼントが渡されました。

6年生の演奏がかつよかった！

R・Kさん



3年生 合奏とダンス「U.S.A.」

6年生を巻き込んでのU.S.A.ダンスで、大盛り上がり！演奏もダンスのようで、見事トップバッターをやりきりました！

3年生はトップバッターできんちょうしました。えんそう中、6年生との思い出が出てきてすごくうれしい気持ちになりました。



A・Mくん



1年生 合唱「いつまでも ともだち」

かわいらしいけれど、透き通った美しい声での合唱。「わすれないで…」の歌詞に、ジーンと心打られました。

きんちょうしたけど、さいしょからさいごまでうまくできて良かった。



R・Tくん



4年生 合奏「美女と野獣」

鍵盤ハーモニカが、こんなに美しいメロディーを奏でるのを初めて聞きました。うっとり。

1年生が可愛かった！自分たちの演奏は、来年もとうまくなりたい！

K・Wくん



合奏や合唱で、自分の6年生に対する感謝の気持ちを伝えられて嬉しかった。



S・Iくん

5年生 ビデオレターと合奏「情熱大陸」

TV番組風のビデオレターには小さな角田先生と柴崎先生も登場し笑いをさらった後、ノリノリの演奏がかつよかった！



6年生 合奏「sing sing sing」

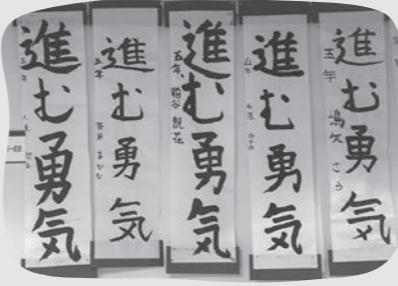
下級生の思いにこたえ、2日前に保護者へ発表した時より、さらにレベルアップし、最高の演奏ができた6年生。

どの学年も6年生の為に、すごく頑張って準備をしてくれたのが伝わってきて感動しました。ありがとうございました。



T・Yくん

新春☆書き初め大会!



新年明けて登校初日の1月7日に、校内で書き初め大会が行われました。取材に入ったのは5年生のランチルーム。入るなり、「ポン♪ポロロロン♪」と正月らしい琴の音色が聞こえて来て雰囲気抜群! 5年生の課題は「進む勇氣」。大きな紙に書くのが四苦八苦の子どもたちでしたが、一字一字大きく書こうと全身で挑んでいました。書き上げた書き初めはすぐに3階の音楽室前に飾られて、春から6年生になるこの1年間の所信表明のようでした!

子どもたちの感想
 「『進』という字が力強く書けた」A.Iくん
 「しんようがきれいに整った」R.Kさん
 「手がブルブル震えて書けなかった」S.Nくん
 「一画一画を力強くできた」S.Nさん

みどりっ子の宿題事情
今年度シリーズで特集している各学年の宿題事情。今回はいよいよ高学年です。
 勉強の内容も難しくなり、宿題も時間がかかるようになり、5、6年生の宿題は内容がほぼ同じなので、まとめてお伝えすることにしました。

5・6年生	
内容	①家庭学習 ②算数プリント ③算数ぐんぐん ④テスト勉強 ⑤音読 ⑥日記(6年のみときどき)
目的	①苦手なところを復習し、習得する ②家庭学習の習慣を身につける ③興味をもったことを調べ、自分でまとめる力をつける

先生から一言!
 高学年になるとその先の進路が見えてくる時期。家庭学習の習慣が、今後の学習に大きく影響してくるのですね。自分が何に興味があって、どんなことを調べたいか。その好奇心を日常の中で育てていけたらいいですね。

みんなの未来へつながる ~キャリア教育~

絵本作家・イラストレーター
ヨシタケシンスケさん
 将来の夢が何なのかずっとわからなかったけれど、イラストを描くという好きなことだけは続けていた。描くことで自分がやりたいこと、やりたくないこと、そして自分が何者かわかってくる。みんなもぜひ好きなことを続けてほしい。

シンガーソングライター
Caravanさん
 自分の好きなことを見つけられたら、それはとっても幸運。それを本当にとことん好きになって続けていってほしい。

消防士
岡林 良太さん
 学生時代に火事の現場に遭遇し、消化活動をする消防士をカッコいいなと思ったことがきっかけ。みんながヒーローに憧れる気持ちと同じです。そんな気持ちをぜひ大切にしてください。

社会保険労務士
望月 秀和さん
 何か一つ、得意なことを持ってほしい。そして、できればそれにプラスアルファの力をつけ、競争力を持ってほしい。

水族館職員
奥山 康治さん
 やりがいは、生き物の命を預かっているのが責任があること。好きでやっている仕事なので、大変だと思わない。動物と息が合ったり、理解してくれたと思う時、赤ちゃんが生まれた時が嬉しい。

今年度6年生で初めて取り組まれた「キャリア教育」。保護者の中から講師を募り、自分の仕事について話してもらった授業です。将来のことを考え、自分を見つめ直す子どもが多いことから、卒業を間近に控えた3学期に行われました。中身の濃いお話し、子どもたちもぐっと引き込まれていました!



真剣なまなざしでメモをとる

美容師
鈴木 初美さん
 自分が楽しいと思って仕事を続けていると、どんな仕事であっても意味が出てくる。それが自分自身の生活も豊かにしてくれるし、気持ちも明るくしてくれるよ。

子ども達の感想
 色んな仕事に色んな楽しさがあるのが分かった。将来なりたい職業は決まっていたけど、他にも色々興味が出てきて、将来の仕事を探すのも仕事をするのも楽しみです。
 (みなさんの話を聞いて)今の自分には絶対的な夢は分かりませんが、今自分が好きな事を続けていくことが、夢への第一歩だと思いました。

先生!質問です!
自分を楽しんで子どもがいるからこぞできること
 今回は、2年2組担任の齋藤直人先生にインタビューしました。ほめる時のコツや、元気の秘訣などについてお話を伺いました。
子どもと接するときの大事にしていることは?
 主に3つあって、①自分も子どもと同じ人間だということ、②されて嫌なことは子どもにもしない、③子どもをたくさんほめる、ということを大事にしています。
特に③は、子どもたちを常に観察して、ほめることを探しています。ほめる時は不特定多数に対してではなく、個人を間髪入れずに具体的かつ詳細にほめるのがコツです。
いろんな活動もされている齋藤先生。その元気の源は何ですか?
 子どもたちからエネルギーをもらっています。他には合気道、エアロビクス、えぼしクラブ(中央公園で早朝に身体を動かして遊んだり、キャンプや水泳教室などの活動をしている)をやっています。特に合気道は、日頃子どもたちと接する上で精神的にとっても役に立っていますね。
保護者へ一言メッセージをお願いします!
 自分が好きなことをしたり、楽しんだりすることが大事。子どもがいるからこそできることをぜひやってください!今しか出来ない子育てを楽しんで欲しいですね。
 先生という職業がとにかく楽しいと笑顔でお話される齋藤先生。まだまだやりたいことはいっぱいあるそう。お話を聞いていて、たくさん元気をいただきました。お忙しい中ありがとうございました!

子どもたちのお仕事拝見 PART.3
 前号に引き続き、高学年の委員会活動におじゃましてきました。6年生は卒業を目前にし、活動のゴールも近づいてきました。来年度につながるよう意識して話し合いをしている姿がとても印象的で、たくさんの事を子どもたちで話し合い、決めていく姿に高学年のたのしみを感じました。

緑っ子委員会
主な活動内容
 ●代表委員会(3年生から各クラス2人の代表委員が選出される)
 ●緑小まつり ●児童集会 ●校内に掲示するポスターの作成
 ●運動会スローガン(アンケートの集計、ポスターの作成、貼付け)

「硬いイメージがあるみたいだけどおもしろいよ」K.Iくん
 「生活目標や学校で必要な事を決めて、学校生活がよくなるような活動が出来てやりがいがある」K.Aさん
 「自分たちが考えて作ったポスターを見て、ルールを守る子がいてくれてうれしい」N.Nさん

仲間づくり委員会
主な活動内容
 ●6年生を送る会 ●1年生を迎える会 ●緑小まつりのイベントの企画、運営
 ●あいさつ運動(今年はいあいさつを映像にしました)
 ●1年生から6年生まで学年関係なく仲良くなれるように活動している

「学年関係なく仲良くなれる。みんなの前に出る事が多いので、人前に出るのが苦手な子もいつの間にか平気になっている」A.Rくん
 「1年生から6年生まで学年を越えて交流ができ絆を深められるところがとても魅力。準備や役割等あって大変だけど終わったあとの達成感にやりがいを感じる」K.Sくん

緑小に牧場がやってきた！



2月7日(木)3、4年生対象の畜産体験として、茅ヶ崎市にある柿澤牧場さんの牛・羊が緑小にやってきました。2年前から本格的に始まったこの畜産体験。毎年一箇所ずつ小学校を中心に回っているそうです。

最初はランチルームで、茅ヶ崎市農業水産課の職員さん、獣医師さん、酪農家さんから牧場や獣医師の仕事に関する授業が行われました。牛の出産映像を見た後の質問コーナーでは、「雄の牛はお乳を出さないなら、どうするの?」という質問に、獣医師さんが「全部いただいているんだよ。お父さんお母さんにみんなが食べているお肉がどこの何なのか、ちゃんと教えてもらおうといいね!」と答えていました。命を「いただいている」ということを考える貴重な機会となりました。

お話の後は、校庭で実習です。ほとんどの子どもたちがはじめての体験! みんなドキドキしながらもワクワクした顔で順番待ち…。子牛の心拍を聴いたり、羊のモコモコした毛を触ったり、実際にお乳を搾ったりという体験をしました!



思ったよりあったかくて、やわらかい。でもみんなにさわられて痛くないかな…。



え?聞こえない…あ!聞こえる? トクットクッて。



わ?ふっかふかであったかいんだね。気持ち良い!!



P.G.T. 活動報告

市P連スポーツデー

12月8日(土)市P連スポーツデーにて、ソフトバレーボール大会が茅ヶ崎市総合体育館で行われました。

緑が浜小学校からは先生方5名、保護者9名が参加しました。

A・B・Cチームに分かれて他校のチームと対戦し、どのチームも気合の入った熱い試合を繰り広げ、先生方と一緒に楽しむことができました。

次回は勝利を目指して頑張ります!

ソフトバレーボールは普通のバレーボールと違い、ボールが柔らかいので初心者でも楽しめます。経験のない方でも大丈夫なので、ぜひ来年度のご参加をお待ちしております♪



皆様のご参加、まってま〜す!

ますますパワーアップするぞ!



パパボラ活動報告

今年度のパパボラも夏祭りの流しそうめん、運動会前の側溝掃除、運動会当日の設営お手伝いなどの活動を終え、3月には最後のお仕事として卒業式前掃除をお手伝いしました。

今年からはメンバーがオリジナルTシャツを着ての活動となり、緑の子夏祭りや運動会などで黄緑色のパパたちを目にしたと思います。新旧メンバーの連携、教員の方々、P.G.T.の方々や推進協の協力もありスムーズに活動できた印象があります。

ありがとうございました。

来年度もさらなるパワーアップを目指し、パパたちは頑張ります!

編集後記

今年度最後の「緑の風」を無事発行することができました。毎度内容が盛りだくさんな広報、いかがでしたでしょうか?取材に協力してくださった先生方、保護者のみなさま、子どもたち、そして読んでくださったみなさま、どうもありがとうございました!取材を通して見えてくる普段の子どもたちの姿や先生方の思いに触れ、こちら胸が熱くなることもしばしば。そんなことを感じられるのも広報ボランティアならではの魅力!興味ある方は、ぜひ来年度一緒にしましょう!「この記事良かったよ」「こんな記事を集めて欲しいな」という声もどしどしお待ちしております。



人見



吉竹



初鹿



日下



大西 大西パパ



内山



福原



宅見



和田



武富